事例No.	1570
公表年度	R3
団体の属性	複数団体
団体名	北海道留萌市・宮城県仙台市

事例区分	DX

タグ	・人材確保・育成 ・ICT ・福祉・介護

事例種類	自治体DX推進

事例内容・タイトル

地域におけるデジタル活用支援

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

事例：地域におけるデジタル活用支援【北海道留萌市・宮城県仙台市】

Point ➢ 地域おこし協力隊員による高齢者のデジタル活用支援

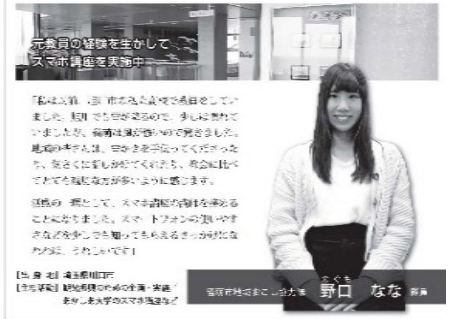
概要（北海道留萌市）

○ 地域おこし協力隊が、地域の観光情報等の周知やキャッシュレス決済の普及のために、高齢者にスマホを活用してもらうことを目的とし、高齢者向けのスマホ講座（講義形式）や個別相談会の講師をしている。

○ 個別相談会では、利用者それぞれのニーズや習熟度に応じたきめ細かな支援を実施。

○ 参加者に対するアンケートを行い、利用者の意見をフィードバックすることで講座や相談会の質の向上に努めている。

広報るもい（令和3年2月号）





協力隊作成：アンケート

【参考情報】 人口：2.1万人
関連URL：https://www.e-rumoi.jp/seisaku/sei_00035.html

Point ➢ 電子回覧板導入による持ち運びの負担軽減や周知効果の向上

概要（宮城県仙台市）

○ 高齢化率40%を超える市内の中山間地域の一部において、紙の回覧版は、隣家が離れていることから持ち運びが負担となっているほか、早く回すことが優先され、周知効果に問題があった。

○ そこで、電子回覧板導入により、市政情報や町内会の連絡等を少ない負担で効果的に行えるようにするため、令和2年度から3年度にかけて実証実験を実施。

○ 令和２年度は、テレビとタブレットの２つの利用媒体のどちらが有効かについて検証を行い、令和3年度は、その結果を分析するとともに、地域との対話を通じ、その他の生活支援機能の追加についても検討する。





【参考情報】 人口：106.4万人　関連URL：
https://www.city.sendai.jp/joho-kikaku/documents/sendai_digital_konwakai_01.pdf